

施工チェックシート

共通仕様書(下水道施設機械編)
第 10 章 脱臭設備工事
第1節 脱臭設備

点検実施日	平成 年 月 日
点検者名	印
施工場所	

機 器 名 称 : 脱臭ダクト

1. 全般

- 接続は、熱風溶接によるソケット接合または当て板接合またはフランジ接合になっているか。
- 臭気の流れ方向に対してダンパーが適切に設けているか。
- バタフライ弁・ダンパーに管理値(赤色で矢印)のマーキングをしたか。
- ダクトに結露水が溜らない程度の上り勾配がついているか。
- ドレン水の排水先は、排水による腐食を十分に考慮してドレンが滞留しないか。
- 必要個所に風量測定口があるか。
- バタフライ弁の据え付けは横軸とする。
- 屋外の硬質塩ビ並びに軟質塩ビを施工する時は紫外線対策を講ずる。
- 風量測定口に、名称・通し番号が記入されているか。
- 接続フランジは、発砲軟質塩化ビニル又はクロロプレンゴム製の全面パッキンとなっているか。

2. 塗装

- ダクト塗装の仕上げ、文字書き(管名・行先・矢印等)等の仕上げ状態が良いか。
- 開閉ハンドルまたはレバーの開閉矢印に色塗りしたか。